

平成 29 年度

京都府食育推進行動計画



きょうと食育ネットワークマスコット
なす坊



京都府広報監
まゆまる

平成 29 年 6 月

京都府

1 取組一覧

担当または窓口	取組事項名	ペ ー ジ	推進計画の施策						の推 項目 番号の 目標	
			世代に応じた				健康 増 進	家庭	ライフ スタイル	
			子 ど も	若 い 世 代	壯 年 期	高 齡 者				
農林水産部	幼稚園・保育所の指導者向け研修会の開催	4	○							
	子ども用調理器具貸出事業の実施	4	○							
	食農体験農場の開設推進	4	○							
	子ども達の自発的な学びと実践につながる食育マンガの作成	4	○							
	府内の学校へ「お弁当の日」取組の働きかけ	4	○						2	
	京都における季節の行事食などの研修会の実施	5						○		11
	きょうと食いく先生の養成講座と認定、派遣授業の実施	5	○	○				○	○	12
	食育シンポジウム等の開催	5	○	○	○	○		○	○	
	実践型食育講演会の開催	5	○	○	○	○		○	○	
	食育団体が連携した食育活動の推進	6	○	○	○	○				
	「たんとおあがり京都府産」施設（京都府産農産物利用推進施設）の認定	6		○	○	○			○	4
	京野菜ランドによる宅配事業への支援	6			○			○		10
	食品表示法や機能性表示食品等に関する講習会の開催	6					○	○	○	5
	食の府民大学の講義の充実	7					○	○	○	7
	食の安心・安全意見交換会、フォーラムの開催	7				○	○	○		
	リスクコミュニケーション等の開催	7				○	○	○		
	食品ロス削減府民会議の開催	7							○	
	食育強化月間における関係団体と連携した啓発	8	○	○	○	○	○	○	○	
	食のみらい宣言・実践活動表彰の実施	8	○	○	○	○	○	○	○	9
	イベント等での食育の啓発	8	○	○	○	○	○	○	○	
	きょうと食育ネットワーク団体による食育を支援する活動の登録と情報提供	9	○	○	○	○	○	○	○	
	京都府及び関係機関の「食」に関する情報の提供	9	○	○	○	○	○	○	○	
	きょうと食育ネットワーク団体による食育講座の情報発信	9	○	○	○	○	○	○	○	
	食育プラットフォーム参加者の拡大	9	○	○	○	○	○	○	○	
教育委員会	高等学校健 校教育体 育課課 教 育 課 課	学校教育活動全体を通じた食育の推進	10	○						1
	高等学校 教育 課 課	調理実習等の充実	10	○						1
	体育 保 健 課 課	地場産物を取り入れた学校給食の促進	10	○						3
		地域の人材を活用した体験学習等の実施による生活実践力の育成（改）	10	○						1・12
	教 課 職 員	採用選考試験等の実施	10	○						1
	体育 保 健 課 課	教職員研修の充実	11	○						1
福祉健康部	学校給食を活用した食育の推進	11	○							1・3
	対 健 康 課 課	「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の増加	11		○		○			6
		「健康ばんざい京のおばんざい弁当」の販売数	11				○		○	13

担当または窓口	取組事項名	ペー ジ	推進計画の施策							の推進 項目 番号の 目標
			世代に応じた 子ども	若い世代 壮年期	高齢者	健康 増進	家庭	フィット スタイル	京都 ならでは	
山城管内	保山健城所北	働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発	12	○	○	○	○			
		健康づくりイベントでの食育啓発活動	12	○	○	○	○	○		
	保山健城所南	家庭における食育推進をねらいとした啓発	12				○	○		
	農林振興商工局部	山城マルシェの開催	12						○	
		「京やましろ食～京やましろ産食材提供店～」登録の拡大	12	○	○	○	○	○	○	
		キッチンカーによる食農体験事業	13				○			
	教育山城局	山城産野菜を使ったお茶に合う料理アイデアコンテストの開催	13	○	○	○		○		
南丹管内	農林振興商工局	「『京都丹波』イチ推しの食プロジェクト」2017	13					○		9
		おいしい食の応援隊（農作業ボランティア）の開催	13			○	○			9
		栽培から加工、調理まで行う食育（農業改良普及センター）	14	○						1・12
	ク全の南 トフ安丹 チロ心地 1ジ・域 ムエ安食	食の生産現場における安全対策を学ぶフィールドワークの実施	14					○		5
		大学等を会場とした食育キャンペーンの開催（保健室）	14	○		○				9
		働きざかり世代への企業食堂を通じた健康づくり「けんこう食堂化プロジェクト」（保健室）	14		○	○				9
		「なんたん・かんたん・やさい料理」レシピカードを活用した野菜摂取量向上の取り組み（保健室）	15			○	○			9
		きょうと健康長寿推進京都丹波地域府民会議食環境部会の開催（保健室）	15	○	○	○	○	○		9
		南丹地域配食サービスリストの作成（更新）（保健室）	15			○	○			9
	教育南丹局	南丹地区食育・学校給食研究協議会の開催	15	○	○		○			8・12
中丹管内	教育中丹局	中丹地区食育・学校給食研究大会の開催	16	○						1
丹後管内	農林振興商工局部	小学校の食育活動に対する支援	16	○						
	保健丹後所	食育フォーラムの開催	16	○	○					
		イベントでの食育体験コーナー等の設置	16			○				
		食育月間の取組	17			○				
	教育丹後局	丹後食育・学校給食研修会の開催	17	○						
京都乙訓管内	京都乙訓教育保健所 普及セントラル農業改良	特定給食施設である事業所における食習慣の改善に向けた取組	17			○				
	乙訓教育局	乙訓学校給食研究大会の開催	17	○						

担当または窓口	取組事項名	ページ	推進計画の施策						の推進 項目 番号 の目標
			世代に応じた		健 康 増 進	家 庭	フ ィ フ ス タ イ ル	京 都 な ら で は	
子ども 若い 世代		壮 年 期	高 齢 者						
農林水産部	振興課 農村課	子どもを対象とした農業体験の開催	18	○					
		高校生・大学生による農業関連実践活動	18		○				
	担い手育成課	農業体験活動の推進	18				○		
		食を楽しみながら学ぶ機会の提供	18				○		
	(ド流セ林水農業戦略課) ブラン	京都発！「食とみどりのサイエンスNOW」の開催	19				○		○
		農林水産技術センター施設公開の開催	19	○ ○ ○				○	
	ラ流通戦略課	女性農業者による食育活動と農山漁村伝承技能保持者による技術伝承活動	19	○			○	○	
	ド戦略課	農山漁村伝承技能の登録・認定	19			○		○	
	農産課	「京都米の良さ発見」提案事業の実施	20	○					
		京都米提供店の登録	20				○		
商工労働観光部	農産課	茶育の推進	20	○					
		環境にやさしい農業に取り組むエコファーマーと消費者の交流会の開催	20				○		
	水産課	学校での水産教室の開催	20	○					
		都市漁村交流の促進	21	○ ○ ○ ○					
(自然環境保全課)	経営支援課	高齢者等への買い物支援	21			○			
	振興課	食品表示法・HACCP研修会の開催（実施団体：食品産業協会）	21				○		5
		農林水産フェスティバルへの出展（実施団体：食品産業協会）	21				○		
	海と星の見える丘公園	郷土料理作り	22	○ ○ ○		○ ○ ○ ○			
件数		80		44	28	25	20	29	27
				20	25	2			

2 取組の展開

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	幼稚園・保育所の指導者向け研修会の開催	
取組の内容	幼児への味覚の発達・調理力向上等を目的に、食育指導者等を対象とした研修会を実施し、幼児に対する調理実習の推進を図っていきます。 目標：1回	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	子ども用調理器具貸出事業の実施	
取組の内容	子どもを対象とした調理実習を推進するために、子ども用の調理器具の貸出事業を創設し、子どもたちが調理を学ぶ機会の提供を支援します。 目標 20施設	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	食農体験農場の開設推進	
取組の内容	子どもたちが五感を使って、種まき・苗植え、草引き、施肥、収穫、調理など一連の農作業体験と食に関する学習ができる農場の開設を支援します。 目標：きょうと食農体験農場及び体験ができる京野菜ランドの登録 57箇所	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	子ども達の自発的な学びと実践につながる食育マンガの作成	
取組の内容	食育を分かりやすく子ども達に伝え、また、子ども達が自発的に食育できるきっかけとなるよう、テーマごとの食育短編マンガを作成します。	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども）	目標 2
取組事項名	府内の学校へ「お弁当の日」取組の働きかけ	
取組の内容	子ども達が自分でつくる「お弁当の日」を府内の学校に広めるため、府内での実践状況や取組等について、情報を提供します。	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 京都ならでは	目標 11
取組事項名	京都における季節の行事食などの研修会の実施	
取組の内容	食の安心・安全府民大学やきょうと食いく先生の活動において、京都における季節の行事食などの研修会を実施します。	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども、若い世代）、家庭、京都ならでは	目標 12
取組事項名	きょうと食いく先生の養成講座と認定、派遣授業の実施	
取組の内容	<p>学校等において、専門的な知識を有し農作業や調理等を指導できる人材を育成するため、養成講座を開講し、きょうと食いく先生の認定を行います。</p> <p>また、小・中学校等へ社会人講師として出前授業を行う取組を進めます。</p> <p>目標：養成講座開催 1回 きょうと食いく先生の授業数 220回</p>	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（全世代）、家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	食育シンポジウム等の開催	
取組の内容	<p>きょうと食育ネットワーク、大阪ガス（株）と共同で「和食 再発見」をテーマにシンポジウムを開催し、学校、地域、家庭での食育推進を働きかけます。</p> <p>目標：1回</p>	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（全世代）、家庭、ライフスタイル、食品ロス	目標
取組事項名	実践型食育講演会の開催	
取組の内容	<p>「食品ロス」削減の取組を広めていくために、食品を無駄なく調理する工夫等の講演を聴くとともに、参加者自身が無駄を出さない料理を実際に調理し、他の参加者と意見を交換することで、今後の「食品ロス」削減の取組の実践につなげる機会として、実践型食育講演会「もったいない！ みんなで減らそう「食品ロス」」を開催します。</p> <p>目標 1回</p>	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（子ども、若い世代、壮年期、高齢者）	目標
取組事項名	食育団体が連携した食育活動の推進	
取組の内容	<p>食育活動組織が連携して取り組まれる新たな食育の取組について、経費の一部を助成し、府内の各地域における食育の取組増加を促します。</p> <p>目標：食育のたね支援事業実施団体 10団体</p>	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（若い世代、壮年期、高齢者）京都ならでは	目標 4
取組事項名	「たんとおあがり京都府産」施設（京都府産農産物利用推進施設）の認定	
取組の内容	<p>地元農産物の利用に意欲的な病院・福祉施設、社員食堂、大学食堂を対象に認定証の交付を行い、意欲の向上を図ります。</p> <p>目標：新規認定施設数 12 施設</p>	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 世代（高齢者）、ライフスタイル	目標 10
取組事項名	京野菜ランドによる宅配事業への支援	
取組の内容	<p>直売所へ出向くのが難しい方のために、京野菜ランドが宅配事業を実施できるよう研修会を実施するなど支援します。</p> <p>目標：研修会の開催：1回</p>	

担当または窓口 食の安心・安全推進課	施策 健康増進、家庭、ライフスタイル	目標 5
取組事項名	食品表示法や機能性表示食品等に関する講習会の開催	
取組の内容	<p>平成32年度に完全施行される食品表示法や機能性表示食品等に関する正しい情報を提供するために、講習会等を開催します。</p> <p>目標：5回</p>	

<u>担当または窓口</u>	<u>食の安心・安全推進課</u>	<u>施策</u>	<u>健康増進、家庭、ライフスタイル、京都ならでは</u>	<u>目標</u>	<u>7</u>
取組事項名	食の府民大学の講義の充実				
取組の内容	<p>特に忙しい子育て世代に対して、食材を選ぶことや、調理方法の知識を簡単に入手できるように、Youtube を活用した『5分間の講義（映像 Wikipedia）』を提供します。</p> <p>目標：10回</p>				

<u>担当または窓口</u>	<u>食の安心・安全推進課</u>	<u>施策</u>	<u>健康増進、家庭、ライフスタイル</u>	<u>目標</u>
取組事項名	食の安心・安全意見交換会、フォーラムの開催			
取組の内容	<p>食の安全に関する施策や取組について、消費者及び生産者等と各広域振興局ごとに意見交換を行うとともに、消費者及び生産事業者等と協働して食の安心・安全フォーラムを開催し、食品の安全性に関する知識を啓発します。</p> <p>目標：5回</p>			

<u>担当または窓口</u>	<u>食の安心・安全推進課</u>	<u>施策</u>	<u>健康増進、家庭、ライフスタイル</u>	<u>目標</u>
取組事項名	リスクコミュニケーション等の開催			
取組の内容	<p>食中毒、食品添加物、放射性物質等の食に関するリスクをテーマに、生産者、事業者、専門家などの関係者と意見交換を行い、理解を深めます。</p> <p>目標：15回</p>			

<u>担当または窓口</u>	<u>食の安心・安全推進課</u>	<u>施策</u>	<u>食品ロス</u>	<u>目標</u>
取組事項名	食品ロス削減府民会議の開催			
取組の内容	<p>府民や食品関係事業者、行政等が一体となり、売れ残りや規格外品、食べ残しなどの理由から、食品が廃棄されてしまう「食品ロス」の削減に向けた具体的な方策を議論するため、京都府食品ロス削減府民会議を設置し、幅広く議論を実施します。</p> <p>目標：年3回</p>			

担当または窓口 食の安心・安全推進課

施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、
京都ならでは

目標

取組事項名	食育強化月間における関係団体と連携した啓発
取組の内容	<p>「きょうと食育ネットワーク」が「朝ごはんを食べよう」を統一テーマとして定めている「きょうと食育強化月間（11月）」において、府内各団体と連携した啓発活動を行います。</p> <p>目標：1回</p>

担当または窓口 食の安心・安全推進課

施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、
京都ならでは

目標 9

取組事項名	食のみらい宣言・実践活動表彰の実施
取組の内容	<p>府民が主体的に食育活動に取り組むきっかけづくりとして、府民自らの食に関する目標（宣言）と、その結果（実践）及びその様子がわかる写真を「京都府食のみらい宣言・実践活動」として募集します。</p> <p>目標：食のみらい宣言を行い、健全な食生活をおくる府民 4,000名 (H28からの累計)</p>

担当または窓口 食の安心・安全推進課

施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、
京都ならでは

目標

取組事項名	イベント等での食育の啓発
取組の内容	<p>「きょうと食育ネットワーク」と連携しながら、食に関わるイベント等に効果的な出展を行い、府民が食育を考え、体験出来る機会とします。</p> <p>○食育取組事例等の展示・配布</p> <p>○体験型ブース出展（食生活の見直しや、食に関わるマナー等の体験機会とします。）</p> <p>○アンケート実施（府民の食育に対する意識を把握します。）</p>

担当または窓口	食の安心・安全推進課	施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	きょうと食育ネットワーク団体による食育を支援する活動の登録と情報提供		
取組の内容	<p>「きょうと食育ネットワーク」を通じて、府内で行われている食育支援の活動を登録し、ホームページ等で情報提供することで、食育に取り組むにあたって必要な情報を容易に取得できるようにします。</p> <p>【食育支援の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア活動 ○企業・工房等の見学 ○講師の派遣 ○教材等の提供 ○農林漁業体験プログラム 等 		

担当または窓口	食の安心・安全推進課	施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	京都府及び関係機関の「食」に関する情報の提供		
取組の内容	<p>ホームページ・メールマガジン等で「食」に関する情報を提供します。</p> <p>＜きょうと食育情報＞ http://www.pref.kyoto.jp/shokuiku/index.html</p> <p>＜食の安心・安全きょうと＞ http://www.pref.kyoto.jp/shoku-anshin/index.html</p>		

担当または窓口	食の安心・安全推進課	施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	きょうと食育ネットワーク団体による食育講座の情報発信		
取組の内容	「きょうと食育ネットワーク」による料理教室等の食育講座の開催を情報発信します。		

担当または窓口	食の安心・安全推進課	施策 世代（全世代）、健康増進、家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	食育プラットフォーム参加者の拡大		
取組の内容	<p>食育が府民運動として取り組まれるための体制を整えるため、府内で食育に取り組む個人や団体が参加可能な食育プラットフォームの拡大を図ります。</p> <p>プラットフォームにおいては、府内外における食育の先進的な取組情報やそのノウハウの共有を行うとともに、食育に取り組む仲間や協力者を得るなど、食育に関して有益な情報交換や交流を行うための場として位置づけます。</p> <p>目標：食育プラットフォーム参加者 200名</p>		

担当または窓口	保健体育課 学校教育課 高校教育課	施策	世代（子ども）	目標	1
取組事項名	学校教育活動全体を通じた食育の推進				
取組の内容	<p>「食」に関する指導計画に基づき、食育に対する教職員の共通認識のもと、組織的・体系的な食育を展開することにより、子どもたちにとって望ましい食習慣づくりを推進します。</p> <p>また、食育に関する教職員等の意識の向上を図り、各関連教科や特別活動等、あらゆる機会を通じた「食」に関する指導を充実します。</p>				

担当または窓口	学校教育課 高校教育課	施策	世代（子ども）	目標	1
取組事項名	調理実習等の充実				
取組の内容	<p>基礎的・基本的な知識と技能を身に付け、日常生活で活用できるようにします。食文化を継承しつつ、健康と安全・衛生に配慮して調理を工夫し、食事を作る楽しさや食べる喜びを味わうことができるようになります。</p>				

担当または窓口	保健体育課	施策	世代（子ども）	目標	3
取組事項名	地場産物を取り入れた学校給食の促進				
取組の内容	<p>学校給食への地場産物の活用とともに、郷土食、行事食などを取り入れることにより、地元産物や食文化への理解を深め、郷土への関心を高めます。</p>				

担当または窓口	保健体育課	施策	世代（子ども）	目標	1・12
取組事項名	地域の人材を活用した体験学習等の実施による生活実践力の育成（改）				
取組の内容	<p>食の専門家である「食いく先生」や食生活改善推進員等の外部講師による指導、さらには地域の生産者等による耕作、収穫、調理等の食に関する体験学習等を取り入れながら生活実践力を育成します。</p>				

担当または窓口	教職員課	施策	世代（子ども）	目標	1
取組事項名	採用選考試験等の実施				
取組の内容	専門性を有する栄養教諭の新規採用枠を引き続き設けます。				

担当または窓口	保健体育課	施策	世代（子ども）	目標
取組事項名				1
取組の内容	教職員研修の充実 初任者・新規採用者への研修を実施するとともに、教育局別研修会等を開催することによって、学校における食育を推進するための教職員の意識向上及び資質向上を図ります。			

担当または窓口	保健体育課	施策	世代（子ども）	目標
取組事項名				1・3
取組の内容	学校給食を活用した食育の推進 和食の保護・継承や京の食文化への理解を深めるため、地場産物や郷土食、行事食を献立に取り入れたり、教科などと関連させた献立の工夫を図るなど、学校給食を生きた教材として活用した食育の取組を推進します。			

担当または窓口	健康対策課	施策	世代（壮年期）、健康増進	目標
取組事項名				6
取組の内容	「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の増加 ①野菜たっぷりメニュー、②塩分控えめメニュー又は③アレルギー表示のいずれかを実施している店舗を「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」として認定し、健康に配慮した店舗を増やします。 目標：800店舗の登録（H32年度）			

担当または窓口	健康対策課	施策	健康増進、京都ならでは	目標
取組事項名				13
取組の内容	「健康ばんざい京のおばんざい弁当」の販売数 「栄養」や「京都らしさ」の一定の基準を満たした「健康ばんざい京のおばんざい弁当」を認定し、普及・販売促進に努めます。 目標：年15,000個の販売			

担当または窓口 山城北保健所	施策 世代（若い世代、壮年期）、健康増進	目標
取組事項名	働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発	
取組の内容	管内商工会議所、事業所等と連携し、健診時等において、望ましい食生活に関する情報提供や体験等の機会を設け、働き盛り世代等への食生活改善に向けた啓発に努めます。	

担当または窓口 山城北保健所	施策 世代（全世代）、健康増進、家庭	目標
取組事項名	健康づくりイベントでの食育啓発活動	
取組の内容	管内各市町等と連携した健康づくりイベントにおいて、望ましい食生活に関する情報提供や体験等の機会を設け、食育の啓発に努めます。	

担当または窓口 山城南保健所	施策 健康増進、家庭	目標
取組事項名	家庭における食育推進をねらいとした啓発	
取組の内容	各種イベント等において、野菜の摂取やバランスのよい食べ方等、正しい食生活の知識に関する情報提供等を行い、食育の啓発に努めます。	

担当または窓口 山城広域振興局農林商工部	施策 京都ならでは	目標
取組事項名	山城マルシェの開催	
取組の内容	山城地域の食の魅力発信と地産地消の推進を目的に山城マルシェを開催します。 目標：7回（けいはんなプラザ、主要駅や市役所前広場など）	

担当または窓口 山城広域振興局農林商工部	施策 世代（全世代）、健康増進、京都ならでは	目標
取組事項名	'京やましろ食～京やましろ産食材提供店～'登録の拡大	
取組の内容	山城産食材を食べて楽しめる飲食店等を登録し、健康な食生活の実現、山城産の利用推進を目指します。 目標：50店舗	

担当または窓口 山城広域振興局農林商工部	施策 家庭	目標
取組事項名	キッチンカーによる食農体験事業	
取組の内容	<p>山城地域の食や農にふれ、食べ物への感謝の心を育む実践型食育を通じて、家族全員が調理力を学ぶ機会を提供します。</p> <p>目標：3回</p>	

担当または窓口 山城広域振興局農林商工部	施策 世代（全世代）、家庭	目標
取組事項名	山城産野菜を使ったお茶に合う料理アイデアコンテストの開催	
取組の内容	お茶の京都「食の祭典」の開催に合わせ、料理アイデアコンテストを実施します。	

担当または窓口 山城教育局	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	山城地方食育・学校給食研究協議会の開催	
取組の内容	<p>山城管内の学校、学校給食共同調理場及び市町（広域連合）教育委員会の教職員・調理員等学校給食関係者が食に関する指導についての理解を深め、学校教育活動全体を通じた食育の推進を図るとともに、学校給食の管理及び運営並びに食に関する指導について研究協議し、学校給食の安全性の確保と健康教育に関する指導のより一層の充実を図ります。</p> <p>○平成29年7月25日（火） 城陽市立東部コミュニティセンター</p>	

担当または窓口 南丹広域振興局農林商工部	施策 京都ならでは	目標 9
取組事項名	「『京都丹波』イチ推しの食プロジェクト」2017	
取組の内容	京都丹波ならではの魅力ある直売所、京都丹波ならではの料理メニューを開発し、農産物直売所を拠点に農産物等の売上げの拡大、また「食」に焦点をあて、京都丹波産食材の摂取量向上等を目指し、「くるっと京都丹波イチ推しの食ラリー」を展開します。	

担当または窓口 南丹広域振興局農林商工部	施策 健康増進、ライフスタイル	目標 9
取組事項名	おいしい食の応援隊（農作業ボランティア）の開催	
取組の内容	ボランティアが農家と一緒に農作業に汗を流すことで、農山村の活性化や地産地消を推進し、また、農家等地域との交流により、地域の食材に対する正しい知識や食事の大切さの認識を深めることに寄与します。	

担当または窓口 南丹広域振興局農林商工部	施策 世代（子ども）	目標1・12
取組事項名	栽培から加工、調理まで行う食育（農業改良普及センター）	
取組の内容	<p>地元小学校が農産加工グループ、食いく先生、当普及センターが協力して、 ①小学校児童に大豆栽培から味噌作りや、味噌汁調理までの食育を行います。 普及センターは大豆栽培指導の支援や、味噌汁の具用野菜の栽培方法の指導を分担します。 対象：亀岡市 川東学園、青野小学校 ②小学校児童に黒大豆（枝豆）、壬生菜の栽培、収穫までの食育を行います。 普及センターは栽培方法の指導を支援します。 対象：南丹市 殿田小学校</p>	

担当または窓口 南丹地域食の安心・安全プロジェクトチーム	施策 京都ならでは	目標 5
取組事項名	食の生産現場における安全対策を学ぶフィールドワークの実施	
取組の内容	南丹広域振興局の各部局職員を対象に、臨場感を持った食の安全対策の共通認識を深めるためのフィールドワークを実施予定です。	

担当または窓口 南丹保健所	施策 世代（若い世代）、健康増進	目標 9
取組事項名	大学等を会場とした食育キャンペーンの開催（保健室）	
取組の内容	<p>野菜摂取量の向上をめざした食育キャンペーンを、野菜摂取量が落ち込む若い世代（大学生）を対象に実施します。</p> <p>目標：年1回 参加者150名</p>	

担当または窓口 南丹保健所	施策 世代（壮年期）、健康増進	目標 9
取組事項名	働きざかり世代への企業食堂を通じた健康づくり 「けんこう食堂化プロジェクト」（保健室）	
取組の内容	<p>働き盛り層の「肥満者の増加」や「野菜摂取量の不足」など食に関する課題解決に向けて、企業・大学と保健所が協働で健康講座や食堂の環境整備を図ることで、健康的な食行動が実践できる等食を通じた健康づくりを進めるとともに、農林商工部との連携により地元産野菜の販路拡大も進めます。</p> <p>目標：1ヶ所以上</p>	

担当または窓口	南丹保健所	施策 健康増進、家庭	目標 9
取組事項名	「なんたん・かんたん・やさい料理」レシピカードを活用した野菜摂取量向上の取り組み（保健室）		
取組の内容	<p>京都丹波地域府民会議食環境部会で27年度に編集した「野菜レシピカード」を農作物直売所・一般飲食店・食環境部会構成団体を通じて広く配布します。</p> <p>目標：直売所及び飲食店 年3回 配布枚数：計20,000枚</p>		

担当または窓口	南丹保健所	施策 世代（全世代）、健康増進、家庭	目標 9
取組事項名	きょうと健康長寿推進京都丹波地域府民会議食環境部会の開催（保健室）		
取組の内容	<p>南丹地域の食による健康長寿をめざすことを目的に、ボランティア団体、栄養士の団体、保育、教育、農林、市町行政等を構成団体とした食環境部会を開催し、課題検討や情報交換を通じて地域における食育の推進を図ります。</p> <p>目標：年2回</p>		

担当または窓口	南丹保健所	施策 世代（高齢者）、健康増進	目標 9
取組事項名	南丹地域配食サービスリストの作成（更新）（保健室）		
取組の内容	<p>調理や買い物が困難な方や病気に合わせた食事を作ることが難しい方への在宅での食事の充実をめざし、南丹地域で利用できる配食サービスの資源調査を行い、サービスリストをH25.3に初版を作成し、必要な人に届くよう主な施設に配布及び保健所ホームページへ掲載しています。高齢者の食の課題に寄り添った情報も掲載し、リストを更新します。</p> <p>目標：年2回</p>		

担当または窓口	南丹教育局	施策 世代（子ども 若い世代）、健康増進	目標8.12
取組事項名	南丹地区食育・学校給食研究協議会の開催		
取組の内容	<p>南丹管内の幼・小・中・府立学校・学校給食センター・市町教育委員会等の教職員及び調理員が食に関する指導や管理運営に係る実践交流等を行い、安心・安全で、かつ生涯にわたる健康づくりの基盤となる学校給食の充実と、家庭・地域等と連携した学校教育活動全体を通じた食育の推進を図ります。</p> <p>目標：1回</p>		

担当または窓口	中丹教育局	施策	世代（子ども）	目標
取組事項名	中丹地区食育・学校給食研究大会の開催			1
取組の内容	<p>中丹地区的学校給食の充実や安全な学校給食の実施に向けて、栄養教諭や学校給食の調理従事者等の研修を実施します。</p> <p>目標：1回</p>			

担当または窓口	丹後広域振興局農林商工部	施策	世代（子ども）	目標
取組事項名	小学校の食育活動に対する支援			
取組の内容	<p>小学校が取り組む水稻等の農作業体験活動を支援します。</p> <p>目標 年2回</p>			

担当または窓口	丹後保健所	施策	世代（子ども、若い世代）	目標
取組事項名	食育フォーラムの開催			
取組の内容	<p>農林、教育をはじめ様々な食育に関する機関と連携しながら、丹後地域の食育活動を共有し、ネットワークづくりをすすめることを目的とし講演会等を開催します。</p> <p>目標：年1回</p>			

担当または窓口	丹後保健所	施策	健康増進	目標
取組事項名	イベントでの食育体験コーナー等の設置			
取組の内容	<p>丹後農業研究所施設公開デーや海づくり大会をはじめ、多数の府民が集まる会場にて、栄養士や保健師が「健康づくり」の推進を目的に、食についての相談や体験コーナーを設置します。</p> <p>目標：年2回</p>			

担当または窓口	丹後保健所	施策 健康増進	目標
取組事項名	食育月間の取組		
取組の内容	<p>食育月間である6月に、府民ホールにて食に関する展示を実施し、正しい情報を提供します。</p> 		

担当または窓口	丹後教育局	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	丹後食育・学校給食研修会の開催		
取組の内容	<p>丹後管内の学校・学校給食センター・市町（組合）教育委員会の教職員・調理従事員・関係職員を受講対象者とし、管内における取組報告や研究協議を行うことにより、食に関する指導についての理解を深め、食に関する指導計画に基づいた学校教育活動全体を通じた食育の推進を図ります。</p>		

担当または窓口	乙訓保健所、乙訓教育局、京都乙訓農業改良普及センター	施策 世代(壮年期)	目標
取組事項名	特定給食施設である事業所における食習慣の改善に向けた取組		
取組の内容	<p>特定給食施設である事業所と連携し、主に働き盛り層の男性従業員を対象に、健康課題の改善のため食習慣の改善に重点を置き、京都府産野菜を使用した昼食を介し、野菜摂取量増加の啓発活動に努めます。</p> <p>目標：1回</p>		

担当または窓口	乙訓教育局	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	乙訓学校給食研究大会の開催		
取組の内容	<p>乙訓管内の学校給食実施校及び各市町教育委員会の学校給食関係者を対象として、乙訓学校給食研究会と連携し、学校給食における管理運営・栄養管理や調理・食に関する指導についての諸問題を研究協議し、学校給食の安全性の確保を図るとともに、健康教育の一環としての学校給食のより一層の充実と食育の推進を図るため、研修会を実施します。</p> <p>○平成29年7月26日（水）</p>		

担当または窓口 農振興課	施策 世代（子ども）	目標
取組事項名	子どもを対象とした農業体験の開催	
取組の内容	<p>将来を担う子どもたちの農業に対する関心を深めるために、子どもたちを対象とした植え付け体験や収穫体験等のイベントを、地域団体が主体となって開催します。</p> <p>目標：農業体験イベント 10地区</p>	

担当または窓口 農振興課	施策 世代（若い世代）	目標
取組事項名	高校生・大学生による農業関連実践活動	
取組の内容	<p>人手が不足している農山漁村が、専門分野の知識・技術を一層深めることを目的とした農業関係等専門科を有する高校・大学等と連携し、農業用施設の保全管理、地域農業の学習、新たな特産品の開発など「食」に係る実践活動に取り組みます。</p> <p>目標値：参加学校数 5校</p>	

担当または窓口 経営支援・担い手育成課（丹後王国「食のみやこ」）	施策 家庭	目標
取組事項名	農業体験活動の推進	
取組の内容	<p>丹後王国「食のみやこ」内の農園等において、果樹や野菜（ブルーベリー、サツマイモ等）の収穫や自然体験など、「農業体験」活動等を推進します。</p> <p>目標：760名</p>	

担当または窓口 経営支援・担い手育成課（丹後王国「食のみやこ」）	施策 家庭	目標
取組事項名	食を楽しみながら学ぶ機会の提供	
取組の内容	<p>丹後王国「食のみやこ」内の加工施設等において、成形パン、アイスクリーム、クッキー等の「食」を楽しみながら学ぶ「手作り体験教室」を開催します。</p> <p>目標：4,080名</p>	

担当または窓口 農林水産技術センター企画室（流通・ブランド戦略課）	施策 健康増進、京都ならでは	目標
取組事項名	京都発！「食とみどりのサイエンスNOW」の開催	
取組の内容	<p>府内産農林水産物に関する研究成果や最新情報を提供することで、府内産の特色ある食材を府民の皆様に知ってもらい、身近に親しんでいただく機会を提供します。</p> <p>目標：1回</p>	

担当または窓口 農林水産技術センター企画室（流通・ブランド戦略課）	施策 世代（子ども、若い世代、壮年期）、京都ならでは	目標
取組事項名	農林水産技術センター施設公開の開催	
取組の内容	<p>府内各地にある農林水産試験研究機関において、京野菜や京都米、丹後とり貝など、京都府の特色ある農林水産物のつくり方やおいしさの“ふしき”に触れながら、その魅力を体感できる施設公開を、夏休み期間を中心を開催します。</p> <p>目標：6回</p>	

担当または窓口 流通・ブランド戦略課	施策 世代（子ども）、家庭、京都ならでは	目標
取組事項名	女性農業者による食育活動と農山漁村伝承技能保持者による技術伝承活動	
取組の内容	<p>京都府内の生活研究グループが取り組む郷土料理講習や農業体験などの食育活動を支援します。また、農山漁村伝承技能保持者が行う、農山漁村に伝わる技能伝承活動を支援します。</p> <p>目標：4回</p>	

担当または窓口 流通・ブランド戦略課	施策 高齢者 京都ならでは	目標
取組事項名	農山漁村伝承技能の登録・認定	
取組の内容	<p>農山漁村地域において長年にわたり培われ、行われていきた伝統的又は優れた生産・生活に係る技能を保持し、農林水産業や地域振興に意欲を持って技能の伝承活動ができる65歳以上の府内在住者を登録している。その中で、極めて優れた技能の保持者については、京都府の「農の匠」、「山の匠」、「海の匠」として認定し、京都府ホームページで紹介します。</p> <p>目標：1回</p>	

担当または窓口	農産課	施策	世代（若い世代）	目標
取組事項名	「京都米の良さ発見」提案事業の実施			
取組の内容	(一社) 京都府米食推進協会が、京都の大学、短大、専門学校で学ぶ学生を対象に京都米全般に関する事業提案及び米をはじめとする地域の特産物の特徴や食文化に関する調査研究を通じて、学生に京都米の良さを再発見してもらうとともに、その提案を活用して府民に対して京都米や地域の特産物の知識を広げる活動を行います。			

担当または窓口	農産課	施策	ライフスタイル	目標
取組事項名	京都米提供店の登録			
取組の内容	(一社) 京都府米食推進協会が、京都米を使用しているホテル、料理店を京都米提供店として登録し、広く府民に京都米を知らせます。また、登録章の交付式において、消費者、生産者、流通に関わる団体が意見交換を行います。			

担当または窓口	農産課	施策	世代（子ども）	目標
取組事項名	茶育の推進			
取組の内容	小学生を対象とした「キッズ茶ムリ工」の開催（山城広域振興局）や小学校での「宇治茶ふれあい教室」（茶協同組合）による茶育を行います。			

担当または窓口	農産課	施策	ライフスタイル	目標
取組事項名	環境にやさしい農業に取り組むエコファーマーと消費者の交流会の開催			
取組の内容	府庁旧本館こだわりマルシェ他で、環境にやさしい農業への理解を深めるため、エコファーマーと消費者との交流会を開催します。 目標：5回以上			

担当または窓口	水産課	施策	世代（子ども）	目標
取組事項名	学校での水産教室の開催			
取組の内容	子どもたちの水産物に対する興味を喚起し、理解を深めるため、京都府職員が各種学校へ出向き、講義を行います。			

担当または窓口	水産課	施策	世代（全世代）	目標
取組事項名	都市漁村交流の促進			
取組の内容	丹後の水産物に対する都市住民の理解を促進するため、丹後水産物のPRや漁業・漁村体験等の都市漁村交流事業を行う団体を支援します。			

担当または窓口	商業・経営支援課	施策	世代（高齢者）	目標
取組事項名	高齢者等への買い物支援			
取組の内容	商店街団体等が地域コミュニティの核となるような特色づくりに取り組む事業を支援する中で、地域の生活支援商店街など、高齢者等の買い物弱者の買い物の利便性を高め、生活の質の向上を図るとともに商店街の振興につながる事業を支援します。			

担当または窓口	ものづくり振興課	施策	健康増進	目標
取組事項名	食品表示法・HACCP 研修会の開催（実施団体：食品産業協会）			5
取組の内容	<p>食品製造業者向けに食品表示法及び HACCP に関する研修会を行い、適正な情報を記載している食品の流通を目指します。また、HACCP 導入を推進し、食品製造・加工における衛生管理の向上を図り、消費者の健康増進へ繋げます。</p> <p>目標：1回</p>			

担当または窓口	ものづくり振興課	施策	家庭	目標
取組事項名	農林水産フェスティバルへの出展（実施団体：食品産業協会）			
取組の内容	<p>農林漁業者・関係団体の参加を促し、農林水産物や加工品等の展示、試食、販売を通じ、消費者との交流を図ることで、食への意識向上を図ります。</p> <p>目標：1回（毎年実施）</p>			

<u>担当または窓口</u>	<u>海と星の見える丘公園</u>	施策 世代（子ども、若い世代、壮年期）、 健康増進、家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	郷土料理作り		
取組の内容	<p>体験プログラムの一つとして実施。講師は地域の方。その際に生き物と食物との循環についての学習や郷土料理について学習したり、魚さばきなど地域の調理方法を教えます。</p> <p>☆小学校での利用などで年3回程度</p>		

<u>担当または窓口</u>	<u>海と星の見える丘公園</u>	施策 世代（子ども、若い世代、壮年期）、 家庭、ライフスタイル、京都ならでは	目標
取組事項名	おくどさん体験及び夕食づくり		
取組の内容	小学校利用や親子での利用。「おくどさん」でご飯を炊き、公園内とれた木を薪にして燃料として使います。		

<u>担当または窓口</u>	<u>海と星の見える丘公園</u>	施策 世代（子ども、若い世代、壮年期）、 家庭、京都ならでは	目標
取組事項名	石窯パン・ピザ作り		
取組の内容	親子で石窯によるパン・ピザ焼きを体験。京都府産小麦を使い、フードマイページの話などもします。		

<u>担当または窓口</u>	<u>海と星の見える丘公園</u>	施策 世代（子ども、若い世代、壮年期）、 家庭、京都ならでは	目標
取組事項名	巨大パエリヤ作り		
取組の内容	アースデイ丹後のイベントの一つ。巨大な鍋でパエリヤを作る。燃料は公園内でとれた薪を使用。材料は近くの海で獲れた魚介類を使います。		

3 第3次京都府食育推進計画目標に関する年度別目標数値及び達成状況（現在集計中）

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
1 実践型食育を実施している小・中学校の割合（新規）	目標	一	65%	80%				100%
	達成状況	57%	73%					

＜目標設定の考え方＞食育基本法において、重要とされている農業体験・調理などの実践型食育を強化し、とりわけ、子どもたちへの食育を重点化したいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）

＜平成29年度の取組予定＞

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
2 「お弁当の日」を実施する府内の学校の数（新規）	目標	一	22校	24校				30校
	達成状況	20校	22校					

＜目標設定の考え方＞食育基本法において、重要とされている農業体験・調理などの実践型食育を強化し、とりわけ、子どもたちへの食育を重点化したいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）

＜平成29年度の取組予定＞

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
3 学校給食への地元農林水産物の供給品目数の割合	目標	一	22%	22%				30%
	達成状況	18%	16.4%					

＜目標設定の考え方＞地産地消を推進し、栄養価の高い食事を確保するだけでなく、輸送エネルギーなどの発生抑制など環境にも配慮しつつ、全ての世代がその恩恵に浴することを促進したいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）

＜平成29年度の取組予定＞

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
4 大学、企業、老人施設等の食堂で地元農林水産物を多く使用する「たんとおあがり京都府産施設」の増加（新規）	目標	一	157施設	166施設				200施設
	達成状況	145施設	154施設					

＜目標設定の考え方＞地産地消を推進し、栄養価の高い食事を確保するだけでなく、輸送エネルギーなどの発生抑制など環境にも配慮しつつ、全ての世代がその恩恵に浴することを促進したいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）

＜平成29年度の取組予定＞地元農産物の利用に意欲的な病院・福祉施設、社員食堂、大学食堂を対象に認定章の交付を行い、意欲の向上を図ります。

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
5 食品表示法や機能性表示食品等に関する講習会の開催（新規）	目標	一	年5回	年5回				年5回
	達成状況	一	年5回					

＜目標設定の考え方＞食品表示等に関する知識等を取得することで府民の健康増進につなげたいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）

＜平成29年度の取組予定＞平成32年度に完全施行される食品表示法や機能性表示食品等に関する正しい知識を提供するために、講習会等を開催します。

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
6 「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の増加（新規）	目標	一	550店舗	680店舗				800店舗
	達成状況	567店舗	753店舗 食情報提供店舗 む					

＜目標設定の考え方＞①野菜たっぷりメニュー、②塩分控えめメニュー又は③アレルギー表示のいずれかを実施している「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」を増加させることで、府民の健康増進につなげたいと考えています。（健康福祉部健康対策課）【第4次京都府食の安心・安全行動計画との共通目標】

＜平成29年度の取組予定＞引き続き、新規加入・新制度への移行を働きかけていく。

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
7 食の安心・安全府民大学の開講（新規）	目標	一	年6回	年6回				年6回
	達成状況	一	年14回					

＜目標設定の考え方＞食の安心・安全に関する事、調理に関する事、食を選ぶ事に関する事、京都の食文化に関する事など、食に関する事を総合的に学べる機会を提供することで、家庭の食育推進など、複合的な効果を発揮したいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）【第4次京都府食の安心・安全行動計画との共通目標】

＜平成29年度の取組予定＞特に忙しい子育て世代に対して、食材を選択することや、調理方法の知識を簡単に入手できるように、Youtubeを活用した『5分間の講義（映像 Wikipedia）』を提供します。

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
8	朝食を毎日食べる府内小学生の割合（6年生）	目標	—		86.2%			95%	
		達成状況	87%	86.2%					
	朝食を毎日食べる府内中学生の割合（3年生）	目標	—		81.1%			90%	
		達成状況	82%	81.1%					
<目標設定の考え方>朝食は、極めて重要な働きをしており、とりわけ、子どもたちが朝食を欠食しないよう家庭に働きかけていきたいと考えています。（教育庁学校教育課）									
<平成29年度の取組予定>									

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
9	食のみらい宣言（食育宣言）を行い、健全な食生活をおくる府民	目標	—	2,000人	4,000人			10,000人	
		達成状況	—	2,000人					
<目標設定の考え方>単独世帯の増加など、様々なライフスタイルがあり、家庭だけでなく、府民がつながり、個々の自発的な食育活動につなげたいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）【第4次京都府食の安心・安全行動計画との共通目標】									
<平成29年度の取組予定>									

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
10	食事の宅配事業を実施する「京野菜ランド」の数	目標	—	1箇所	1箇所			5箇所	
		達成状況	—	0箇所					
<目標設定の考え方>今後の少子高齢化の進展を踏まえれば、自ら調理できない方の増加も見込まれ、地産地消を前提とした良質な食事を提供できる環境整備が必要と考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）									
<平成29年度の取組予定>									

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
11	京都における季節の行事食などの研修会の実施	目標	—	年4回	年4回			年4回	
		達成状況	—	年7回					
<目標設定の考え方>和食のユネスコ無形文化遺産登録に代表される京都の食文化を積極的に後世に残していく必要があると考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）									
<平成29年度の取組予定>引き続き、実践型の研修会を中心に実施していく。									

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
12	「きょうと食いく先生」の授業数の増加	目標	—	160授業	220授業			300授業	
		達成状況	108授業	202授業					
<目標設定の考え方>食に関するエキスパートである「きょうと食いく先生」が持つ、知識や経験を子どもたちや府民に広げることにより、京都の食文化の裾野を広げていきたいと考えています。（農林水産部食の安心・安全推進課）									
<平成29年度の取組予定>									

項目		年度	策定時 (H26)	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
13	「健康ばんざい京のおばんざい弁当」の販売数	目標	—	年15,000個	年15,000個			年15,000個	
		達成状況	年6,285個	年15,004個					
<目標設定の考え方>「栄養」や「京都らしさ」の一定の基準を満たした「健康ばんざい京のおばんざい弁当」を広めることで、京都の食文化の継承など、複合的な効果を発揮したいと考えています。（健康福祉部健康対策課）【第4次京都府食の安心・安全行動計画との共通目標】									
<平成29年度の取組予定>引き続き、新規認定への働きかけ、学会弁当採用への営業、イベント会場での販売等、普及に働きかけていく。									